

## 今日のシライ中

## 本の翼

白井中学校図書室から VOL.24

2年生の皆さんが、職業体験学習として、お話を聞く、貴重な体験をしたことを受け、今回は、「仕事」にまつわる本をいくつか紹介します。将来就きたい仕事があるんだけど、……。そんな夢と希望に満ち溢れている皆さん、まだ、夢を探している途中の皆さん、手に取ってみてください。

## 『13歳のハローワーク』 村上 龍

この本が登場したときの、驚きは、今でもよく覚えています。それは、それまでの「職業」「仕事」の本が、いわゆる、「なるには……」的なものが多かった中で、メリット・デメリットにまで踏み込んだ内容が書かれた画期的な本だったからです。初版は2003年ですから、約20年前の本、ということになりますね。「この本は、好奇心を対象別に分けて、その対象の先にあると思われる仕事・職業を紹介しようという目的で作りました。仕事は辛いものだ、みなさんはそう思っていませんか。それは間違いです。……」著者の村上さんは言います。(ちなみに、村上さんは、芥川賞を受賞した有名な小説家です。) ところどころに挟まれている村上さんのコラムも面白く、読み物としても興味深い一冊です。

## 『なぜ僕らは働くのか』 池上 彰

こちらは、村上さんから20年後の今、ニュースの解説者としても有名な、あの池上彰さんが書いた本です。こちらは、より読みやすく、マンガで物語が進みます。池上さんは言います。「不安にならなくても大丈夫だよ。……いろいろな体験をしてみたりすれば、きっと自分の仕事が見つかるさ。」さあ、この言葉は、誰に向かって書かれたものでしょうか？中学生の私たち？いいえ、不安だらけだった「昔の自分」に向けてだそうです。あの池上さんだって、不安で押しつぶされそうな日々があったのです。でも、大人になった池上さんは、力強く伝えます。「大丈夫だよ！」この本は、仕事って……と将来について少し不安な全ての人に贈られた一冊です。サブタイトルは～君が幸せになるために考えてほしい大切なこと～です。

## 『こんな仕事 絶対イヤだ』 清水 謙太郎

「仕事」関係の本の中では、断然トップの貸し出し数！歴史上存在した、びっくりするような仕事の数々が紹介されています。例えば、「メルラン」18世紀のフランスに実在したメガ盛り、お値段安めの髪結い見習い。メガ盛りですよ！どうですか？こんな不思議な職業もあったんだ……。驚愕！

## 『10年後の仕事図鑑』 堀江 貴文・落合 陽一

～新たに始まる世界で、君はどう生きるか～ 混沌とした未来。でも、誰だって幸せな人生を送りたいはず。落合さんは言います。この本は、激動の今を力強く生きていってほしい！そういう願いの詰まった1冊です。

